

第24回サデコスクール、「親子でつくる楽器教室」

2010年7月24日(土)・25日(日)小川町埼玉伝統工芸会館にて、第24回サデコスクール「親子でつくる楽器教室」が開催されました。今年の受講者は14組33名でした。

1日目、制作開始の前に、プロの演奏家によるミニコンサートを実施。今年は、ホルンハーブ、フルートの3重奏。その迫力に子どもたちも保護者もくぎづけになりました。

その後、はじめに音の仕組みを学び、次に成形の基本を学びます。2日目には、色やデザインの基本を知り、親子で思いおもいの装飾を思案しながら仕上げていきました。

制作された楽器の種類は、恒例のアルペンホルン、紙筒タイコの他に竹琴、パンフルート、ツリーチャイム、紙筒トロンボーンなどがありました。2年目3年目と続けて参加して下さる方も多く、制作楽器の種類や材料が多様化してきていますが、ほぼマンツーマンに近い状況で講師陣が指導に当たりますので、全ての子どもたちがステキなオリジナル楽器を仕上げることができます。

2日目の最後は、演奏会と発表会です。制作の合間に音楽指導の先生から音の出し方やリズムの取り方などの演奏の仕方を学び、参加者みんなで演奏会を行いました。

その楽しい音色は、小川町の青空と子どもたちの心に響き渡ったと思います。

今年も、独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」の助成を受け、子どもたちに充実した活動を提供することができました。

